

2019年度 大阪高校春季サッカー大会

期間 2019年4月7日(日)～6月2日(日)

大会要項

1 参加資格

- ①2019年度(公財)日本サッカー協会、大阪高体連サッカー部に加盟登録した高等学校チーム及び大阪高体連が特に認めた学校チームであること。
- ②選手は2019年4月以降当該校に在学し、2000年4月2日以降に生まれた者により編成された単独チームであること。
ただし、選手の出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。
- ③統合の対象となる学校については当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足による合同チームについては、大会参加基準を満たしていれば大会参加を認める。
- ④(ア)転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、大阪高体連会長の許可があればこの限りではない。(イ)高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
(ウ)転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
- ⑤4級以上の審判資格を有する生徒が最低2名以上いる学校チームであること。

2 競技規則

- ①(公財)日本サッカー協会制定の競技規則2018/2019による。規律委員会処分内容も含む。(ハンドブックを参照のこと)
- ②選手の交代はいつでも5名まで交代できる。試合開始前に交代要員最大9名の氏名を主審に通告しておき、競技が停止しているときに主審の許可を得てから交代する。交代した選手はその試合に再び出場することはできない。なお延長戦に入った場合、さらなるもう1名の追加は認めない。
- ③試合中においては、チーム要員及び交代要員は、会場で指定された場所にいること。
- ④ベンチに入ることができる者は、最大20名の選手・および最大10名までのチーム要員・チーム補助員のみとする。

3 出場停止

- ①本大会において退場を命じられた選手は、本大会の公式試合1試合を出場停止とする。以降の処置については規律委員会にて審議し、常任委員会で決定する。
- ②本大会において2回の累積警告を受けた選手は、本大会の次の1試合を出場停止とする。さらに、2回の累積警告を受けた選手は、本大会における次の2試合を出場停止とする。
- ③次の場合、そのチームの出場を停止する。
(ア)教員又は部活動指導員がいないとき。(試合開始時刻までに会場責任者に出席を知らせる。)
(イ)参加資格に違反したり、不都合な行為があったとき。(常任委員会が決定する。)
- ④試合開始時刻までに、大阪高体連サッカー部個人登録証を会場責任者に提出しない個人は、その試合に出場できない。
ただし、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付により、顔の認識が確認できるもの)で代用できる。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会のWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
新規登録者については、学校長の捺印のある新規登録者大会参加許可証(高体連ホームページ参照)で出場できる。
2019年度のJFA Web登録申請後にプリントアウトした「継続登録申請書」および「追加登録申請書」で出場できない。

4 競技方法

①試合時間

1・2回戦 (4月7日・13,14日) 70分(35分-5分-35分)	3回戦以降 (4月20日～) 70分(35分-5分-35分)
競技開始時刻 ①9:30 ②11:00 ③12:30 ④14:00	競技開始時刻 ①9:30 ②11:10 ③12:50 ④14:30

- ②トーナメントで勝敗が決しないときは、ペナルティーマークからのキックにより次回への進出校を決定する。ただし、5月12日6回戦からは20分(10分-10分)の延長戦を行う。延長戦でも決定しないときは、ペナルティーマークからのキックにより決定する。
- ③決勝リーグでは延長戦は行わない。ただし、引き分けの場合はPK方式によりその結果を順位決定時の参考とする。
順位は次の順で決定する。
(ア)勝ち点 [勝(3)引(1)負(0)] (イ)全試合の得失点差 (ウ)全試合の総得点数 (エ)当該チームの対戦成績
(オ)PK方式による勝ち数の多い方を上位とする。(カ)抽選(全試合終了後、当該チームの代表者を集め、審判部長・競技部長の立ち会いのもとに行う。)
- ④試合の前日正午までに、競技部長・会場責任者・相手チーム・審判の4者に連絡することなく、無断で試合を棄権したチームは、厳重なる警告を受けるとともに、今後の公式戦に出場停止の処分を受けることがある。リーグ戦で棄権チームがでた場合は、当該試合を5-0とする。
- ⑤試合開始時刻までに、選手の数が7名未満のときは棄権とみなす。
- ⑥前大会(平成30年度大阪高校総体)ベスト4校は5回戦シードとする。
- ⑦前大会(平成30年度大阪高校総体)ベスト8校は4回戦シードとする。
- ⑧前大会(平成30年度大阪高校総体)ベスト16校は3回戦シードとする。
- ⑨高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ 2019に出場するチームは、6回戦シードとする。
- ⑩高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2019 関西に出場するチームは、5回戦シードとする。
- ⑪高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2019 OSAKA 1部に出場するチームは、4回戦シードとする。
- ⑫高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2019 OSAKA 2部に出場するチームは、3回戦シードとする。
- ⑬公営スタジアムで実施される試合については、テクニカルエリアを設置する。
- ⑭1・2位が全国高校総合体育大会に出場する資格を得る。
- ⑮1～4位が近畿高校サッカー選手権大会に出場する資格を得る。
※シード権に関して不都合が生じた場合は、大会検討委員会で検討し、シード枠を決定する。

5 服装

- ①各チームはユニフォームを統一し、背番号はできるだけ年間を通じて固定すること。
- ②チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ③予備として異色のユニフォームを用意すること。(用意のない場合は棄権とみなす場合がある。ハンドブック「内規(申し合わせ事項)*大会運営について」を参照のこと。)
- ④ユニフォームの背番号は服地と明確に区別し得る色彩とする。(服地が縞柄などであって明確な識別が困難な時には、台地をつける)

6 その他

ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いのないようにすること。

☆会場責任者（運営委員）の先生へ

- ①事故・問題（退場も含む）があったときは、東住吉総合高校・古井先生（携帯 090-7870-5808）か、清水谷高校・村井先生（携帯 090-9114-4117）まで至急ご連絡ください。緊急時の対策についてはハンドブック「内規（申し合わせ事項）*大会運営について」を参照してください。
- ②全試合終了後、直ちに試合結果をプログラム送付時に同封した「試合結果報告書」に記載された送付先までFAXで送り、同時に電話での確認も必ず行ってください。また、災害補償制度に関わる各チームの参加人数も同報告書に記入してください。記録用紙・審判報告書は調査研究部長（英真学園高校・田上先生）までお送りください。
- ③退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、審判の先生に「重要事項報告書」も記入していただき、審判の先生で専門委員長 古井先生（東住吉総合高校 FAX 06-6700-5130）と調査研究部長 田上先生（英真学園高校 FAX 06-6390-4901）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくように連絡をお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ④大会要項の競技規則③に従って、会場本部（ハーウェイライン近く）の左右にベンチをご用意ください。ベンチの指定は対戦トーナメント表の上段がピッチに向かい左、下段が右と定められています。
- ⑤会場設営及び運営に当たり次の点についてお願いします。
（ア）ゴールポストの固定
（イ）メンバー用紙提出に当たり、先発メンバー・交代要員のすべての姓名・ポジション・背番号を明記のこと。
- ⑥退場及び警告累積2回の選手については、試合当日までに当該校の顧問宛に確認を取ってください。

☆審判の先生へ

- ①審判割当の変更は、3月23日（土）までに東住吉高校 西村康悦先生にご連絡ください。その際に電話連絡に加えてFAXでも必ず変更内容を送付してください。

東住吉高校 西村康悦先生（TEL 06-6702-3838 FAX 06-6700-5131）

- ②退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、「重要事項報告書」も記入し、審判の先生の方で、専門委員長 古井先生（東住吉総合高校 FAX 06-6700-5130）と調査研究部長田上先生（英真学園高校 FAX 06-6390-4901）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくようにお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ③試合開始70分前までに会場に到着し、会場責任者と両チームでユニフォームチェックを行う。

☆会場でのマナーについて

- ①応援について、太鼓・ラップなどの鳴り物の使用は会場校と連絡を取ること。応援のマナーとして言葉遣いに注意をすること。
- ②最終ゲームの勝利チームは、試合終了後速やかに会場責任者の先生に申し出て、グラウンド整備・ごみ処理などを手伝うこと。また公営のグラウンドを使用する場合は、試合を行うチームが会場の美化に努めること。（自チームの試合終了後に、自分たちが使用した更衣室・応援席の清掃を行う。）
- ③各チームの出したごみは必ず持ち帰ること。
- ④応援の保護者・OB等の車による会場校（1・2回戦）への来場は禁止します。また公営会場での駐車マナーにも注意すること。
- ⑤公共交通機関利用時の乗車マナーなどに注意すること。

☆ユニフォームについて

- ①対戦校同士のユニフォームが同系色で、レフェリーがジャッジするのが困難とみなした場合、試合で使用するユニフォームをトスで決定する。その際、トスで負けたチームは予備の異色のユニフォームを使用すること。持ち合わせていない場合は棄権とみなされる場合がある。
- ②ユニフォームとしてビブスは使用不可。また、他チームとの貸し借りも不可。

☆災害補償制度に関わる手続きについて

- ①顧問の先生は、メンバー用紙提出の際に、大会当日の参加人数（顧問・選手・マネージャー含む）を会場責任者の先生に報告してください。
- ②会場責任者の先生は、「試合結果報告書」に各校の参加人数を記入して送信してください。
- ③大会当日に事故・傷害等が発生した場合は、当該校顧問の先生から所定の様式にて専門委員長に届け出てください。

☆その他

試合結果に関してはインターネットの以下のホームページを参照してください。
大阪高体連サッカー部HP（アドレス <http://ofa-kotairen.jp/>）